2016 全日本大学女子選抜駅伝(富士山女子駅伝)

開催日: 平成28年12月30日(金)

場所:静岡県富士市、富士宮市

| 種目 | 距離 | 名前 | 学年 | 通過 | 区間 | 記録 | 備考 |
|----|--------|---------|----|----------------|----|-----------|--|
| 総合 | 43.8km | 関西外国語大学 | | 総合13位 (20チーム中) | | 2時間31分30秒 | 2年連続2回目 優勝 立命館大 2時間25分43秒 2位 名城大 2時間27分21秒 3位 松山大 2時間27分57秒 |
| 1区 | 4.1km | 竹山 楓菜 | 3年 | 11 | 11 | 13分26秒 | |
| 2区 | 6.8km | 田中 愛里 | 2年 | 14 | 14 | 22分18秒 | |
| 3区 | 3.3km | 冨士原 きらり | 2年 | 13 | 14 | 10分49秒 | |
| 4区 | 4.4km | 中島 みなみ | 2年 | 11 | 9 | 14分51秒 | |
| 5区 | 10.9km | 床呂 沙紀 | 4年 | 11 | 12 | 37分39秒 | |
| 6区 | 6.0km | 越水 香菜美 | 3年 | 11 | 15 | 20分54秒 | |
| 7区 | 8.3km | 渡部 貴江 | 3年 | 13 | 12 | 31分33秒 | _ |

【山本コメント】

10月全日本大学女子駅伝(仙台)と並び、大学女子駅伝日本一を決める本大会に、昨年に引き続き2年連続2回目の出場となった。レース当日は、風は比較的穏やかで気温も寒すぎず暑くもなく、比較的よいコンディションの中で大会は行われた。

レースは、前半から中盤にかけて上位をうかがう場面もあったが、最終的には総合13位でゴールした。昨年の仙台、富士山、そして今年の仙台に続き、全国大会で4連続での13位となった。プレッシャーのかかる舞台で、毎回大きなブレーキなく安定したタスキリレーができていると評価できるが、現状のチームの実力を反映した結果であるかといえば十分ではない。さらなる走力アップはもちろん、距離が不明瞭な道路でも、タスキを持って一人でペースを作って走っても、しっかりと自分の力を発揮できる力をつけなければならない。

この駅伝で2016年度の駅伝シーズンが終わり、新年からは新チーム体制がスタートする。来年は、両駅伝ともさらに上位で競い合えるよう、チーム全員で総合力をアップしていきたい。

遠方から富士市、富士宮市まで足を運んでいただき、またテレビを通して学内学外の多くの方に応援していただき、たいへん大きな力を得た。これからも、駅伝レースの舞台で、また日々の活動を通して、感謝の気持ちを返していきたい。ありがとうございました。